

愛媛大学大学院医学系研究科ヘルスケアデータサイエンス講座 愛媛リアルワールドデータ構想

リアルワールドデータで変える、愛媛の医療と未来

ヘルスケアデータサイエンス（HDS）講座について

「ヘルスケアデータサイエンス講座」は、愛媛大学とロシュ・ダイアグノスティックス株式会社が2024年2月に設立した産学協働講座です。愛媛県全体のリアルワールドデータ（RWD）を集約・分析し、新たな医療価値を創出することを目的としています。

産学の強力な連携体制

臨床・研究



愛媛大学

社会実装



ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社

愛媛県の健康増進につながる研究や分析を推進、社会実装を実現

愛媛リアルワールドデータ（RWD）構想は、産学連携による強みを活かし、研究成果を社会に実装。新たな医療技術の確立や医療現場の業務効率化、医療従事者のスキル向上を促し、地域全体の健康と福祉を向上させる環境を目指します。

愛媛RWD構想の強み「ペイシエントジャーニーの可視化」

「生活」「健診」「医療」のデータを名寄せ統合することで、患者様の健康状態の変化や治療過程を時系列で詳細に追跡し、深いインサイトを獲得できます。



生活データ

愛大コーホート研究で収集された生活習慣データ



健診データ

自治体や健診センターが保有する定期検診・特定健診データ



医療データ

電子カルテ、レセプト、DPCなど実際の診療で得られるデータ

データの入手



データの収集・連結・匿名化

認定事業者

次世代医療基盤法に基づき、収集されたデータを安全に匿名加工医療情報へと変換します。



データの解析・利活用を推進

HDS講座

匿名加工医療情報を統合・管理し、研究計画の策定支援や倫理審査を行います。

愛媛

データ利活用者：
参画医療機関、地方公共団体、大学内研究者



全国

データ利活用者：
製薬企業、保険会社、ヘルスケアIT企業など



次世代医療基盤法を活用して多種多様なRWDの連結を通して、従来以上の深い洞察ができる研究環境を実現

愛媛リアルワールドデータ構想のロードマップ

2025年10月

● 初回データセット受領

10万人分以上の大規模データ

- ・レセプト
(医科入院／外来，歯科，介護)
- ・SS-MIX2 電子カルテ標準ストレージ

2026年以降

● データセットの種類の拡充

- ・愛大コーホート研究
- ・各自治体保有の国保データ
(特定健診，医療／介護レセプト)
- ・SS-MIX2
未導入施設の電子カルテデータ

さらなる拡大検討

- ・健診センターのデータ

県内一般病床数のカバレッジ

45%

愛媛県民の健康医療データ
完全網羅へ

2025年7月時点で愛媛県内の一般病床数のうち45%をカバー。地域の医療実態を的確に反映した分析が可能です。今後も、医療機関にとどまらず自治体や健診機関等とのデータ連携も進めてまいります。



愛大コーホート研究とは

愛媛大学医学部が実施する10359名の成人を20年間追跡する前向きコーホート研究です。生活習慣、生活環境、遺伝要因が生活習慣病の発症や予後に影響するかどうかを調べることで、医療の現場や保健医療福祉政策に資するエビデンスを多数創出します。

／ 愛媛リアルワールドデータ構想が選ばれる理由 ／



多様なデータ連携

レセプトだけでなく、電子カルテや健診、生活習慣データまで統合。患者様の全体像を深く理解できます。



統合された 追跡性のあるデータ

県内での高い網羅性に加え、複数のデータソースを顕名で名寄せすることにより、追跡精度の高い質の高いデータセットを実現します。



大学発事業の優位性

愛媛大学との連携により、研究デザインから論文執筆まで一貫したサポートが可能です。

お問い合わせ

具体的なデータ利活用に関するご相談、連携にご興味をお持ちの企業様は、お気軽にお問い合わせください。

愛媛大学大学院医学系研究科
ヘルスケアデータサイエンス講座

Email: info@hds.m.ehime-u.ac.jp
<https://hds.m.ehime-u.ac.jp>



ウェブサイトはこちら